

【保護者の皆様へ】授業参観・学年懇談会へのご参加、ありがとうございました!



去る4月24日(金)、授業参観および学年懇談会を実施いたしました。お忙しい中、多くの保護者の皆様に足を運んでいただき、心より感謝申し上げます。

中学校という新しいステージに進んだ1年生、中堅学年として逞しさが増した2年生、そして最高学年として自覚が芽生え始めた3年生。それぞれの教室で、思春期特有の緊張感や、真剣に課題に向き合う生徒たちの「今」を垣間見ていただけたのではないのでしょうか。また、教職員が一人一人の可能性を信じ、自立に向けて全力で併走している姿勢も感じ取っていただけたなら幸いです。

☆ 「共育」のパートナーとして

授業参観には、学校の雰囲気をお伝えするだけでなく、学校と家庭の信頼関係を深めるという大切な目的があります。中学生は心身ともに大きな変化を遂げる時期です。家庭で見せる顔と、学校で友人や教師と接する時の顔が異なることも珍しくありません。

「どんな先生が、どんな授業をしているのか」

「我が子は集団の中で、どのように自分を表現しているのか」

保護者の皆様が抱くこうした関心に対し、私たち教職員も「授業で見せるふとした表情や、仲間と切磋琢磨する姿を通して、ご家庭とはまた違う『自立へ向かう成長の足跡』を一緒に見届けていただきたい」と考えています。子供たちは、誰かに見守られ、認められ、背中を押されることで、学びへの意欲をさらに強固なものにします。

☆ 手を放しても、目は放さない

授業後の懇談会では、学年の方針や学習・生活の進め方について共通理解を図ることができました。学校と家庭が同じ方向を向いて子供たちを支えていくための、第一歩となる貴重な時間となりました。

子供たちは大人へと近づくにつれ、少しずつ親の手を離れていきます。しかし、だからこそ学校と家庭が車の両輪のようにがっちりと連携し、同じ方向を向いて見守ることが不可欠です。

今後も、ご家庭との対話を大切にしながら、生徒たちが自信をもって自分の道を歩いていけるよう尽力していきます。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしく願います。

【生徒の皆さんへ】新年度スタート1ヶ月・自分みがきチェックリスト

新しい生活が始まって、早いもので1ヶ月が過ぎました。5月をさらに充実させるために、今の自分を振り返ってみましょう。

- 余裕を持って登校し、気持ちよく1日のスタートが切れている
- 授業の準備を整え、チャイムとともに（チャイム前に）着席している
- 相手の目を見て、自分から明るいあいさつをしている
- 「学習・部活動（クラブ活動・習い事等）・睡眠」のバランスがとれた生活をしている
- 今の自分にぴったりの「小さな目標」をもっている



全部にチェックがつかなくても大丈夫。大切なのは、自分の今の状態を知ることです。できていない項目は、明日からの『伸びしろ』に変えていきましょう!